Build Japan ニッポンを創る。

●日本コンクリート株式会社

# Nichicon News

We introduce the latest news and special cases.

日コン『ニュース

Vol.

オススメ製品・新商品・ 特殊な事例・用途などを ご紹介します。





▲プレキャストL型擁壁直上設置の事例

# 参考文献「道路土工-擁壁工指針」 平成24年7月(P.213)より

付属施設の基礎は擁壁と分離し、その 影響が擁壁本体に及ばないように 計画するのが望ましい。用途条件や周辺 環境条件等の理由から、付属設備を 擁壁に直接取り付ける場合には、付属 設備が擁壁に及ぼす影響を十分考慮 して必要な措置を講じるものとする。



# 維持管理が容易

# 万が一の事故による損傷時も早期回復が可能となります。

事故後の防護柵及びGベースの取り替えをわずか2日で復旧完了した事例もあります。







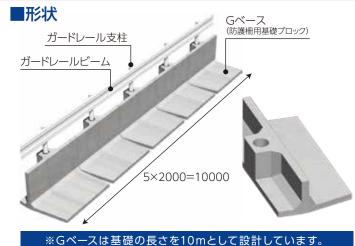
擁壁などの下部構造 本体を現状維持した まま、防護柵基礎を 取り換えるだけで、 道路交通サービスを 回復できます。

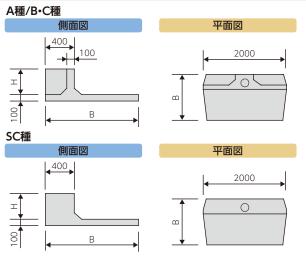
# 豊富なバリエーション

総高500~800までの規格を保有しているため、背面に 側溝を設置する計画が可能になります。

	ンボーン	Gベース標準製品			
	必要寸法	H400	H500	H600	H700
自由勾配側溝 (300×300)	背面高 495mm以上	_	_	0	0
道路用側溝 (300A)	背面高 515mm以上	_	0	0	0
現場打防護柵 基礎	総高 800mm	_	_	_	0







タイプ			H(mm)	防護柵の種別	B(mm)	参考質量(kg)
防護柵基準タイプ	下	部構造の天端直上に	400	B·C種	1500	1015
		置する場合		A種	1800	1170
		Gベース		SC種	1900	1635
	直	緩衝材 t=10mm	500	B·C種	1500	1095
	直上夕			A種	1800	1260
	歹	L=TOMIM m		SC種	1900	1825
	イプ	発泡スチロール 笠コンクリート L型糖壁	600	B·C種	1500	1175
				A種	1800	1340
				SC種	1900	2020
			700	B·C種	1500	1270
				A種	1800	1430
	<sub> 下</sub>	部構造の □ Gベース	400	B·C種	1000	795
		上に設置		A種	1500	1040
	7F	ない場合	500	B·C種	1000	875
	上	発泡スチロール		A種	1500	1125
			600	B·C種	1000	955
	イ			A種	1500	1205
			700	B·C種	1000	1045
				A種	1500	1295

- ■標準製品での曲線施工対応が可能です。(R15mまで)
- ■ガードレールをはじめ、ガードパイプ、ガードケーブルにも対応可能です。
- ■縦断勾配B,C種15%、SC種12%まで対応可能です。

※Gベースは、平成16年制定「車両用防護柵標準仕様・同解説」 「防護柵の設置基準・同解説」に準拠しています。

日本コンクリートの製品はホームページでチェック

# 日コン® 日本コンクリート株式会社

Build Japan ニッポンを削る。NIPPON CONCRETE Co.,Ltd.

〒463-8547 愛知県名古屋市守山区瀬古3-1725

営業本部 TEL 052-793-1151 FAX 052-793-4405 生産本部 TEL 052-793-0175 FAX 052-793-4406

総務部 TEL 052-793-8012 FAX 052-793-4405

〒422-8054 静岡県静岡市駿河区南安倍3-13-5 (NKビル) TEL 054-285-0878 FAX 054-285-0768

# 豊橋営業所 / 豊橋工場

〒441-3153 愛知県豊橋市二川町字東向山96 TEL 0532-41-0814 FAX 0532-41-0847

# www.nippon-c.co.jp

## 三重営業所 / 三重工場

〒511-0284 三重県いなべ市大安町梅戸字野手796-1 TEL 0594-77-1881 FAX 0594-77-1856

# 小牧工場

〒485-8503 愛知県小牧市大字池之内杉之本1370-5 TEL 0568-79-6211 FAX 0568-79-6212